

建物（主に一戸建て住宅）の状態別施策一覧

空家実態調査 のランク分け	建物の状態/基本方針	1. 空家問題の予防 (市内全域)	2. 管理不全な空家等の 維持管理、除却の強化 (市内全域)	3. 空き家の地域等での活用、流通促進 に向けた対策の実施 (市内全域)
—	居住中（適正管理中）	テーマ 1 空家に関する問題の啓発及び適正管理の促進（予防） ■方向性 1 市民への意識啓発の実施		
A ランク B ランク	適正管理中	①今後の空家の発生が予想される地域への重点的な啓発の実施 ②各種広報や出前講座等の実施 ■方向性 2 効果的な働きかけと適正管理のための相談体制の充実	テーマ 2 管理不全な空家等に対する法的な働きかけ及び相談体制（対策） ■方向性 1 所有者等による適正管理を促す施策の実施	テーマ 3 地域需要に合わせた空き家の活用、及び既存住宅の流通や居住支援の促進（利活用） ■方向性 1 地域の需要に合わせた空き家の有効活用の促進
C ランク	空家 管理が行き届いていない状態	③空家化の初期段階からの働きかけの実施 ④空家管理に対しての時季を捉えた注意喚起の実施 ⑤空家管理代行サービスの案内 ⑥専門家団体による空き家相談体制の構築	①空家等の所有者等への情報提供の充実 ②空家管理代行サービスの案内 ③空家への取組みを実施している金融機関の紹介 ④周囲に対し危険な空家の解体費の助成 ⑤専門家団体による空き家相談体制の構築 ■方向性 2 所有者に対する行政からの働きかけ、相談体制や取り組みの強化	① 域活動拠点等の住宅以外の用途への空き家活用支援 ②居住誘導区域（交通利便性の高いエリア）などにおける移住や定住等に対する空き家活用の支援 ③地域コミュニティの維持に向けた空き家活用の支援 ■方向性 2 既存住宅等の質の向上等による市場流通の促進 ④既存住宅の質の確保に関する情報提供 ⑤空き家やその跡地の流通を促す制度に関する情報提供 ⑥既存住宅の質の向上や流通を促進するための仕組みづくり ■方向性 3 良質な既存住宅の情報提供などによる居住支援の促進
D ランク	管理不全状態 (老朽化、雑草等繁茂など)		⑥管理不全な空家等に関する手続の運用強化 ⑦所有者不明の場合の対応のルール化 ⑧管理不全な空家等の相談窓口	⑦住宅確保要配慮者への居住支援 ⑧不動産等の民間団体と連携した空き家活用等の相談体制の構築 ⑨移住者等を対象とした空家等の情報提供
E ランク	周囲に影響を与える可能性がある状態			

不良度 低



不良度 高

